



Mレポート VOL.15 (2014.4.1)

志賀光法(しがみつりの)の市議会報告

後援会事務所:〒754-1311宇部市小野区下小野TEL/FAX64-5066
ホームページ: <http://genki.city-ube.jp> メール: genki@city-ube.jp

《ごあいさつ》今年度がいよいよ4期目最後の年となります。4期目の前期は議会運営委員長として議会改革に積極的に取り組み、また、会派代表者としても大きく議会運営に関わってきました。後期は議会3役の一つでもあります監査委員に就任し議員としてのこれまでの経験をいかし監査の役割を果たしているところです。特に昨年11月には収入未済に係る債権管理について宇部市では初めてとなる行政監査を行ったところです。これからも『世の為人の為 誠実に そしてまっすぐに!』をモットーに 市民の皆様との接点を大切に、議会が本来果たすべき役割、チェック機能を十分に果たしたいと思ひます。皆様のご支援と後援会活動へのご協力、よろしくお願いいたします。



【宇部市平成26年度予算】

(宇部市の市政運営の基本的な考え方と予算編成)

平成26年度は第4次宇部市総合計画中期実行計画のスタートの年であり、来る市制施行100周年を目指し、新たなステージとなる重要な年です。したがって、組織目標を明確にし、組織力を高めるため組織機構が再編され、各主要施策も組織横断的に集約されたことで効果的な展開と施策の見える化に配慮されています。組織機構については、市の情報発信を全庁横断的に・強力に推進するため広報・シティーセールス部の新設、合併10周年を踏まえ、地域課題の解決や活性化を推進するため楠総合支所の北部総合支所への改組がおこなわれました。第4次宇部市総合計画中期実行計画については『新たなステージ～みんなで目指そう市政100周年～と』題し、『地域経済の活性化』『健康で心豊かなまちづくり』『安心・安全なまちづくり』の3本の柱を中心として市民の皆さんとの情報共有と協働を基本に更なる行財政改革をスピード感を持って進めることによって、持続可能な自治体経営基盤の確立を図ろうとしています。平成26年度の予算は『行財政加速化プラン』の実践に加え、合併特例債、国の経済対策の活用などにより財源確保に努め、『市制施行100周年に向けた安心・活力増進予算』として、平成25年度補正予算と合わせた積極的な予算を一体的に編成されました。その結果、平成26年度一般会計の予算規模は、660億3,000万円、平成25年度補正予算に計上された経済対策分を合わせると、平成25年度当初予算を更に上回り、過去最大となる約675億円の規模となりました。

(平成26年度予算規模)

一般会計	660億3,000万円 (補正含む)	対前年度当初予算対比	46億円の増	7.5%増
特別会計	436億5,570万円	対前年度当初予算対比	50億8,040万円の増	13.2%増
合計	1,096億8,570万円 (補正含む)	対前年度当初予算対比	96億8,040万円の増	9.7%増

地方消費税増収分について

消費税8%への引き上げに伴う地方消費税交付金の宇部市の増収分は3億2,500万円でその増収分は全て社会保障経費の財源に充てられます。内訳は以下の通りです
地方消費税交付金(26年度予算19億5,000万円)内増収分3億2,500万円の内訳。
医療・保健衛生関連(10経費) 2億550万円、介護高齢者福祉関連(5経費) 6,297万円、子ども・子育て関連(3経費) 3,988万円、障害者福祉関連(4経費) 1,663万円

志賀光法

検索



志賀光法はフェイスブック、ツイッターやLineなどSNSを積極的に活用しています。

宇部市平成26年度予算主な新規事業

- 平成26年度の新規事業は101事業(内100事業が26年度、1事業が25年度補正予算)
- ☆津波ハザードマップ作成事業 1,600万円(南海トラフ巨大地震の被害想定マップ)
- ☆合併10周年記念事業 256万円(旧楠町との合併10周年を記念して式典とイベントを実施)
- ☆JR宇部線等利用促進事業 300万円(JR宇部線開業100周年を記念してイベントを開催)
- ☆市民ギャラリー設置委託事業 475万7千円(中央町3丁目に市民団体が活用できるギャラリーを設置し施設運営は宇部市文化創造財団に委託する)
- ☆スポーツコミッション推進事業 185万円(スポーツ活動の拡大やスポーツ機会を提供する為スポーツコミッションを設立してイベントの開催と活動を助成する)
- ☆提案型ふるさと応援事業 60万円(提案型の企画に対して上限30万円の事業 2事業)
- ☆次世代自動車充電インフラ整備事業 3,672万円(市内5カ所に電気自動車の充電設備を設置:アクトビレッジおの、楠こもれびの郷、常盤公園、恩田運動公園、厚南体育広場)
- ☆ペレットストーブ導入促進事業 677万8千円(メイドイン・ウベのペレットストーブ10台設置)
- ☆ねんりんピック推進事業 90万円(平成27年度やまぐち大会開催の推進体制確立)
- ☆臨時福祉給付金等支給事業11億874万4千円 消費増税による所得の低い方々への負担の影響を考え暫定的臨時的な措置として市民税が課税されない方等対象に1人1万円支給
- ☆(仮称)子どもプラザの整備事業 ゼロ予算(子育て支援の拠点整備に向けた取り組み)
- ☆中小企業等データベース構築事業 975万3千円(市内中小企業をデータベース化し、企業PRとしてそれらの情報を公開することによる企業間マッチングの促進支援)
- ☆水産物強化支援事業 100万円(水産物直売所の施設整備に向けた取り組みを支援)
- ☆林業担い手育成支援事業 36万円(林業の担い手育成のための研修事業を支援)
- ☆低炭素まちづくり事業1,438万2千円(都市の低炭素化に向けた計画作成)
- ☆山・ダム利活用構想策定事業 68万円(山とダムで開催する市民交流事業をモデル事業として検証し、市民の憩いの山、ダム花回廊構想等を策定)
- ☆土曜日教育活動推進事業 50万円(地域の多様な人材等を活用し子どもの学力向上等)
- ☆議会中継映像配信事業 292万5千円(インターネットを活用した市議会本会議の生中継等)
- ☆農地情報公開システム整備事業 622万5千円(農地基本台帳の電算化及び一元的な電子マップシステムを整備)

平成26年度宇部市予算(北部地区の主なもの)

- ☆移住・定住促進事業 300万円(中山間地域への移住・定住を促進するため、住居の確保に必要な住居改修を支援・北部6校区が対象で1/2補助上限50万円)
- ☆中山間地域起業等支援事業 300万円(中山間地域において、就労の場の確保を目的とした起業や事業化を進める取組を支援・北部6校区が対象で1/2補助上限50万円)
- ☆生物多様性保全活動推進事業 300万円(策定計画に基づく保全活動事業費)
- ☆生物多様性応援団活動等助成金 100万円(小野湖周辺地域での里地里山保全活動支援)
- ☆準用河川改修(宇内川 L12m 240万円、本浴川 L24m 230万円)
- ☆中山間地域直接支払費補助経費 4,991万5千円(小野・厚東・二俣瀬・吉部・万倉地区)
- ☆農地・水・環境保全向上対策経費 839万7千円(6活動組織・24集落と協定を締結)
- ☆お茶まつり開催経費補助金 209万7千円 ☆有害鳥獣捕獲対策経費 527万6千円
- ☆地籍調査費 4,020万円(地籍図作成 検小野0.52K㎡、測量・調査 検小野0.39K㎡)
- ☆ふるさとの道草刈助成事業 44万円(高齢化が進む自治会に道路の除草費用を一部助成)
- ☆立熊沖田線道路整備事業費(厚東と万倉地区を結ぶ合併道路) 5億9,630万3千円